

7 昭和59年
月号
No.312

みのかの広報

人口の動き
(6月1日現在)
総人口 40,599人
男 20,126人
女 20,573人
世帯数 10,547戸



今月の主な内容

- 美濃加茂市高令者能力活用協会 2～3 ページ
7月1日スタート
- 定例市議会のあらし 4
- 愛のテレホンサービス 5
- 夏期特別講座 6
- ミス日本ラインフォトコンテスト 7
- フォトニュース 8～9
- 我ら仲間たち 10～11
- あの日、あの時、みのかもにふれて 10～11
- 会館だより 12

ミス日本ラインに小嶋さん

観光大使を決めるミス日本ラインコンテストが6月3日、文化会館で開かれました。市政30周年を記念して行われたこのコンテストには市内から21人、市外から38人が参加。審査の結果、ミスには小嶋恭子さん(八百津町 21才・中央)、そして準ミスには飯田敬子さん(下米田町 21才・右)、寺尾由美子さん(可見市 19才・左)がそれぞれ選ばれました。

能力活用協会 オープン

高令者能力活用協会が七月一日からスタートします。この事業は、豊かな経験と能力を持ち、働く意欲のある六十五以上の老人の皆さんの生きがい事業の一環として行うもので、これからの高令化社会に向けて、その成果が期待されています。

自分の能力を今一度社会へ まず会員登録を！

急速に高まる

高令者社会

日本の人口構造は、急速に高令化社会を迎えようとしています。昭和二十五年に六十才以上の老人人口が六百四十一万人で総人口の七・七%であったのが、昭和五十五年には千五百五万人と実に八百六十四万人も増加し、総人口に対する割合は十二・九%にもなっています。こうした状況は今後さらに加速され、昭和六十五年の日本の将来人口推計（厚生省人口調

題研究所推計）一億二千三百万人の十七・一%、人口にして約二千百万人にも及びさらに昭和七十五年には、二十一・五%を占めると言われています。

本市の場合でも、今年四月一日現在の六十才以上の人口は六千三百六十人で、総人口の十四・九%を占め、すでに国の平均値より二%も高い結果が出ています。今後この状態で高令化が進むと、昭和六十五年には、六十才以上の老人が総人口の二十%に近い数字となつてきています。

こうしたことは、今後、健康で労働意欲の旺盛な高令者が社会の中に参加していくことを意味しています。そして、これらの高令者に対しどう対処し、生きがいある安定した生活を確保していくのか、また社会の活力にどう対応させていくのかがポイントとなり、その諸施策がせまられています。

会員数

八十二名でスタート

市では、こうした将来の高令者社会に対応するための対応策を検討するとともに組織づくりを進めてきました。

昭和五十五年に実施した余暇活用アンケートもその一つの現われで、高令者の実態について調査したものです。この結果から見ると、六十五才以上の老人で就労意欲をお持ちの方が意外に多い点が注目されました。その理由として、特殊技能を持ちながら定年を迎えたため、職のない方や家業を継営していた息子にまかせたため自由の身になったなどから、働く意欲を持ちながら、特定の事業所と雇用関係を結んでまで働きたい、そのため、社会復帰しない方ではない方が多く見られました。市では、こうした人たちのため

に、豊かな経験と知識を生かし、生きがいのある人生を送っていただけの最もよい組織づくりを検討してきました。

昭和五十七年には、市内の事業所を対象に、老人に選んだ仕事があるかどうかについて、アンケート調査を実施し、仕事量について調査しました。その結果、回答をいただいた百六十六の事業所の内、六十事業所、仕事はある、「検討すればあるだろう」という回答をいただき、能力活用協会の組織づくりに、明るい兆しが見えました。そして、五十八年には、市健康連合会の役員に趣旨説明を行うとともに、設立準備会の開催、今年に入って発起人会の開催、会員募集パンフレットの配布や設立総会を開き、いよいよ七月一日から、八十八人のメンバーで、美濃加茂市高令者能力活用協会としてスタートすることになりました。

入会は

簡単な手続きで

会員になるには、市内在住の方で、おおむね六十五才以上の健康な方であれば誰でも会員になることができます。手続きは、写真二枚（ヨコ二枚、タテ二・五枚）と印鑑を持って協会の事務局（福祉



活用協会の組織づくりに取り組む設立準備委員

高齢者の 7月1日

「協会」

会員の自主運営

事務所内で、会員登録申し込み書を提出していただければ、会員になることができます。
なお、会員になった場合、年会費として千円をいただくことになりますが、この会費は会員の方々のいざという時の保険料（シルバー人材センター賠償責任保険）の掛け金にもなり、傷害、交通事故の保障も万全です。

この事業の主体は、各会員にゆだねられ、協会としてすべてを運営することになります。会員の就業に関する各種の相談や、会員に適した仕事の調査、研究、さらには、会員の仕事の開拓、情報収集などを行い運営されます。
また、会員の実際の作業は、あくまでも補助的、短期的とし、事業主との雇用関係は結びません。分配金（別表1）については、仕事の完了

した後、協会を通じて配分されることとなりますが、分配金については、協会の運営費として、実質賃金の五割を協会へ支払うことに

なります。

なお、協会のしくみについては別表IIのとおりです。

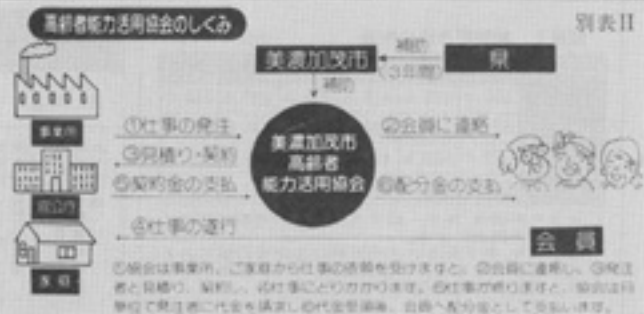
一般家庭・事業主の皆さん

小さな作業でもご提供を

活用協会の作業は、別表1にあるように、事務経理、賞状書き、大工、ペンキぬり、集金、草取り、子守りなどとなっていますが、この他、依頼者の要望におこたえてくる体制も整えています。
例えば、新たに人を雇うほどではないが、短期的に一定の仕事を処理したい時、高齢者にできる手軽な作業を頼みたい時、さらには、一般家庭で、簡単な作業だけでも

内線三六
市福祉事務所内 Tel. 〇二二二

別表II



受託作業請負単価表(基準)別表I

職 群	単価基準額	1時間
事務経理	事務経理	400円～500円
	宛名書き 毛筆1枚	15円
	ペン1枚	5円
	賞状書き 全文1枚1,000円～1,500円 氏名1枚	50円
管理監視	施設管理	400円500円
	守 衛	400円～500円
接渉、外交	販 売	400円～450円
	集 配	400円～450円
	外 交	400円～450円
	集 金	400円～450円
技 能	大 工	600円～900円
	庭 師	600円～900円
	ペンキぬり	600円～900円
	タイル張り	600円～900円
	建具修理	600円～900円
	風呂場修理	600円～900円
	ブロック積み	600円～900円
	各種組立	400円～500円
	製 造	400円～500円
	和裁仕立 1枚	1,500円以上
軽 作 業	草 取 り	400円～500円
	草 刈 り	400円～500円
	整 地	400円～500円
	清 掃	400円～450円
	包 装	400円～450円
	運 搬	400円～450円
	製 本	400円～450円
サ ー ビ ス	店内掃除	400円～450円
	家事手伝い	400円～500円
	留守番	400円～500円
	子 守 り	400円～500円
	店 番	400円～500円
	介 護	400円～500円

※その他の仕事については、発注者と打ち合せ、内容に応じて単価を決めます。

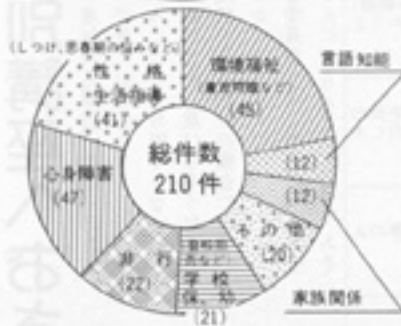
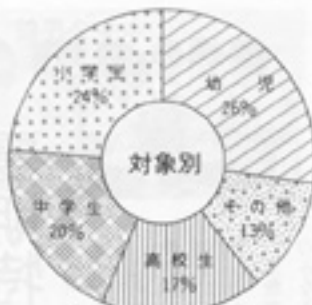
※材料費代は、発注者に負担していただきます。

愛のテレホンサービス

昨年度の利用は210件
多い しつけ、思春期の悩み

1110番の昨年度利用状況がまとまりました。設置当初年度の136件（内テレホンは73件）に比べ、昨年度は210件（内テレホンは124件）と大巾に増えています。

電話でも、直接面接による相談も行っていますので、問題が起きる前にご相談ください。



58年度の利用状況 電話相談124件 面接76件

青少年の悩みに応える

愛のテレホンが、五十五年四月に市福祉事務所・家庭児童相談室に取り付けられて以来、いろいろな問題や悩みの相談が寄せられています。

このテレホンは、乳幼児から十八才までの青少年に関する身体的、精神的な問題や悩みごとなどに、家庭相談員が応じるもので、本人はもちろん、父母からでも受け付けています。また、直接面接による相談も行っています。

しつけ、思春期の悩み

昨年度の利用状況から、相談の内容をみてみると、幼児期における子供のしつけ問題などが最も多く、次に思春期の悩み。万引、シ

ンナー、家庭内暴力、家出など非行問題、幼児期の言語問題、登校拒否、長欠、怠学など、学校問題の順となっています。

子育てに自信ない

これら相談内容から原因を考えてみると、①共働き及び夫が家庭に多くみられる、親子のコミュニケーション（話し合いなど）の不十分、②親が子育てに自信がない（核家族に多い）、③親は、子供の日頃の生活態度をよく見ていない、④父親の権威が失われている家庭もある。などが、特に指摘されるところです。

「対話ある家庭づくりを」

心身ともに健康な子供に育ってほしい。親の最大の願いですが、感受性の強い子供たちが、基本的な人間形成を養う場所は、他ならぬ家庭です。学校の役割、家庭（親）の役割、社会の役割というものをしっかり見極め、まず親子、家族の対話が途絶えない明るい家庭づくりの心掛けてください。

ダイヤルは25の1110番

なお、愛のテレホンは、25-1110番で直接つながります。子どもの悩みごと相談の窓口ですので、気軽にご利用ください。

訪ねようわがまちみのかも
市政バスの参加を募集

ふるさとを愛すること、それは、まず、まちの姿を知ることからはじまるのではないのでしょうか。市では、みなさんに、変わりゆくみのかもの姿を、直接肌でふれていただきながら、理解を深めてもらおうと、次のようにふるさと探訪バス（市政バス）を発車させます。

コースは、文化財コースとまちづくりコースを準備しました。親づくりコースを準備しました。親

ふるさとを愛すること、それは、まず、まちの姿を知ることからはじまるのではないのでしょうか。市では、みなさんに、変わりゆくみのかもの姿を、直接肌でふれていただきながら、理解を深めてもらおうと、次のようにふるさと探訪バス（市政バス）を発車させます。

コースは、文化財コースとまちづくりコースを準備しました。親

子で、友だち同志で、団体でご参加ください。

申し込み方法 電話で、市役所秘書課（内線二三九）へ、名前と住所、それに電話番号を言ってください。先着順です。15名以上の申し込みがあれば発車します。

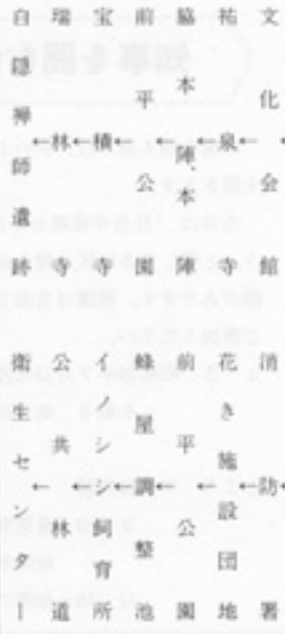
なお、昼食は、各自で弁当を持参してください。

①文化財コース

②まちづくりコース

発車日程表

予定日	コース	対象	定員
7月24日(日)	B	親子、一般	40人
7月31日(日)	A	"	"
8月3日(金)	B	"	"
8月7日(火)	B	"	"
8月23日(火)	A	"	"
8月28日(日)	B	"	"
8月30日(火)	A	"	"



講座名	期 間	対 象	人 員	講座内容等
1 子ども郷土歴史教室	7/30-7/31 (3日間) 9:00-12:00	小学校中学年 1 中学3年	40名	美濃加茂市の大むかしのような生活を学習し、郷土をきずいた人々の苦労や祖先の生活を学ぶ。昔の生活と今の生活を比較する。
2 ヤング・クッキングスクール	7/30-7/31 (3日間) 9:00-12:00	中学生	20名	クッキー等、手軽にできる、手づくりおやつを中心にした料理実習
3 木曽川の石と草を知ろう	7/30-7/31 (2日間) 9:00-12:00	小学校高学年	20名	木曽川の石や、草の採集、(野外観察)と木曽川の流れ方のうつりかわりと太田の土地のできかたの歴史
4 親子手芸教室	7/30-7/31 (2日間) 9:00-12:00	小学校高学年	親子10組	手染コットンのビエロ作りと手芸の基本を学習します。親子で協力し大きいビエロ人形を作る。
5 親子工作教室	7/30-7/31 (2日間) 9:00-12:00	小学校低学年	親子10組	ダンボールを使って、親子で夢のある建物を作る。
6 複話術と紙しばい	7/30 1-3:30	保、幼、小学校 1、2年の母子	制限なし	複話術、手品、人形劇、マジカルパペット、リズム遊び。
7 ひかしの遊びをおぼえよう	7/30-7/31 (4日間) 9:00-12:00	小学校3年生 1 小学校6年生	制限なし	お手玉、あやとり、おり紙、まりつき、竹とんぼを作って、遊び方をおじいさんおばあさんから教えます。ひかしの歌も習えます。
申し込み受付 7月10日-15日 9:00-17:40 申 込 み 先 中央公民館 25-4141へ電話または直接窓口へ。先着順。 ※1-6までの会場は中央公民館				会場 24日(木)太田公民館・伊深地区公民館 25日(金)下古井公民館・三和地区公民館 26日(土)下木田・蜂屋地区公民館 27日(日)山之上・加茂野地区公民館 28日(月)上古井公民館



夏期特別講座へおさそい

長い夏休みも間近。休み中の計画は、もうできているかな？
この休みにこそ、日頃できないことや研究、調べごと、遊びもそうだけど、何かに挑戦できる絶好の機会ではないでしょうか。
市教育委員会では、市内の小中学生のみなさんに、より多くの知識や、あそびなどを身につけてもらおうと、次のように夏休み特別講座を準備しました。いずれかの講座を、自分の日程に入れてもらえれば、きっと有意義で、たのしい時間を過ごしてもらえると思います。これから計画を立てる人も、すでに立っている人も、今一度、考えてみては、どうかな？

教育委員会では、本格的な夏に備え、次のスポーツ教室を計画しました。この教室は、初心者を対象に行いますので、どなたでもお気軽にご参加ください。
▽申込先 中濃体育館(体育課) ☎3241 7月1日より先着順に受付ます。詳しくは同課まで。

教室名	卓球	バレーボール
定 員	20人	30人
対 象	一般、家庭婦人	家庭婦人
期 間	7月21日～10回	7月10日～10回
曜 日	毎週土曜	毎週火、木曜
時 間	午後 7:30～9:30	午後 7:30～9:30
会 場	加茂野小体育館	蜂屋小体育館
参加料	1,500円	1,500円

夏期市民スポーツ教室

知事を囲む婦人の集い

市連合婦人会では、次のように知事を囲む婦人の集いを開きます。

当日は、「社会や家庭を明るくするために、私はこう思う。」と題して各地区の婦人会員の意見発表や、知事の講話があります。聴講は自由ですので、市民のみなさんもお参加ください。

と き 昭和59年7月23日(月)
午前9:00～12:00

ところ 中央公民館

9:40～意見発表 7名の婦人会員が持ち

時間8分で発表

11:10～知事の講話



“防ごう夏の交通事故”

海、山のレジャーに伴う交通量の増加や夏休みの解放感などから交通事故の多発が予想されます。シートベルトやヘルメットの着用、及び、ゆとりのある運転に心掛け、交通事故を防ぎましょう。



山之上小 フラワーコンテストで見事大賞 下米田小

子供たちが真心込めて作り上げた花壇が、フラワーコンテストで大賞に輝きました。一つは山之上小学校の総理大臣賞。もう一つは下米田小学校の知事賞です。このコンテストは、単に花を育てることのみでなく、花を育てることを通じての気づきや、地域へ、いかにうまいお味を与えているかなどがポイントとなります。素晴らしい花を開花させた子供たちに拍手を送りましょう。



西中養蚕組合 農林水産大臣賞を受賞 堀部 弘さん

太田町西中養蚕組合（高島富男代表）が、このほど、第17回東海北陸地方繭生産性向上コンクール（東海北陸地方繭生産性向上推進競技会）経営の部において、また、加茂野町東今泉の堀部弘さんは、県主催の繭生産性向上競技会桑園の部で、ともに、農林水産大臣賞を受賞されました。

西中養蚕組合は、一昨年から県下初の人工飼料による稚蚕飼育を手がけたのをはじめ、水田の転作桑園などを行い、生産性の高い養蚕経営をしていることが、今回の受賞となりました。

また、堀部さんは、借地による規模拡大と機械を導入した密植連成桑園で、桑収量の生産性を高め、養蚕業の振興に貢献をしていることから、同受賞に輝いたものです。



と き	と ころ	内 容	地 区	雨天の場合
7/26(木) 午後7:30～9:30	中体 育 館	講 議	全地域	—
7/29(日) 午前9:00～4:00	前平200mトラック	実 技	田野屋和井深上田 太加峰三吉伊山下米	西総合体育館
8/5(日) 午前9:00～4:00	東総合グラウンド			

※くわしくは、体育課 3241 まで。

お知らせ

自治会野球大会・審判講習会

自治会野球大会が、八月二十八日から前平総合グラウンド他十三会場で開催します。参加希望チームは七月十四日までに中体体育館及び各連絡所へお申込みください。なお、参加チームは左記審判講習会へ一人以上参加してください。またプロテクター、キャッチ、面、弁当等持参の上運動のできる服装で。

情緒障害児療育キャンプへどうぞ

県下の情緒障害児、とくに「集団に受けこめない児童」・「登校拒否児童」・「生徒」などを対象に、自然に親しむ親子林間学校を開きます。▽とき 八月二十一・二十二日（二泊三日）

▽ところ 郡上郡八幡町（郡上八幡自然園）キャンプ場

▽定員 親子三十組

▽参加資格 登校拒否、集団になじめない小・中学生等とその保護者

申込み、問合せは、市福祉事務所児童相談室（内線三二七）まで。

三日里親を募集

岐阜県里親連合会では、県内の養護施設に入所している児童の中で、夏期等の帰省時に帰省する家庭もない恵まれぬ児童や、家庭の事情で帰省できない児童を、民間篤志家に三日間預かってもらい、児童に温かい家庭の味を体験してもらうため、三日里親を募ります。▽期 間 八月十八日（土）～二十日（月）

▽申込み方法 市福祉事務所に申込み用紙がありますので、記入の上提出してください。

▽締切 七月二十日

詳しくは、市福祉事務所（内線



35ヶ所に浸水水位標示板を設置

市では、9、28災害を教訓に、今渡ダムでの量高放水量(14,900t)を基準とした浸水水位標示板を公共施設など35ヶ所に取り付けました。プラスチック製の標示板には、今渡ダムでの放水量と、標高が記してあり、今渡ダムの放水量でどの程度浸水したかがわかるようになっていきます。写真は、浸水がひどかったところ(深田地区)ですが、35ヶ所の中には、水位の低いところもあり、それに合わせて取り付けられています。

写真は、深田神社前の民家(約4m浸水)



総合優勝は第4分団 第2分団2班は県大会出場

第29回美濃加茂市消防操法大会が6月24日、団員290名参加のもと、西総合グラウンドで行われました。大会では、約2ヶ月間におよぶ厳しい訓練を重ねてきた団員の操法が妙を競い合いました。結果は次のとおりです。なお、小型動力ポンプの部で優勝した第2分団2班のチームは、8月5日、吉城郡古川町で行われる県大会に出場します。

(総合の部) 優勝—第4分団(蜂屋) 準優勝—第5分団(加茂野) 3位—第7分団(三和) (自動車ポンプの部) 優勝—第1分団1班(太田) (小型動力ポンプの部) 優勝—第2分団2班(古井) 準優勝—第4分団2班(蜂屋) 3位—第5分団2班 4位—第5分団1班(加茂野) 5位—第6分団3班(伊深)



水泳教室に主婦28名

泳げない人を対象とした水泳教室が6月19日、市民プールで開催しました。この日は、雨模様のため天候となりましたが、準備体操を金入りに行った後、まず水になれるため、顔をつけたたり、沈んだり、パタ足を行ったりして、基本的な訓練をしました。

行政相談所を開設

みなさんのなかで、国、県、市町村、公社、公団などの仕事について、わからないことや納得できないことなどの困りごとをお持ちの方はいらっしやいませんか。行政管理局では、これら行政機関に関する苦情や意見、要望を聞く広聴制度を設け、みなさんとの相談に応じています。

相談は無料で秘密は固く守ります。この機会にご利用ください。

とき	ところ	時間
7月18日(水)	太田公民館	9:00~12:00

▽きくひと 行政相談委員 古漢 義正◎三〇八五

当日は岐阜行政監察局の職員も相談に応じています。

アルミ回収に協力を

市生活学校では、省資源、省エネルギーの実践運動の一環として、アルミ缶回収を行っていますのでご協力をお願いします。

▽回収日 七月二十七日(金) 当日の午前八時までに市内の不燃物収集場へ出してください。

詳しくは、市生活環境課(内線三〇八)まで。

森山団地の募集

森山団地の住宅分譲を受付ます。▽分譲住宅 一般—十八戸 県利子特別分譲—四戸

▽規模 土地(221.30㎡)建物(84.1㎡) 譲渡価格(約1,500万円)。

詳しくは、県住宅供給公社業務課(岐阜県一〇一内線五一三)。

電話基本料金の改定

可茂地域では本年五月下旬に加電話の数が五万加入を超えました。このため従来の三級局から四級局(五万四千四百未満)となり七月分から新基本料金(事務用二千三百円、住宅用千六百円)が適用されることとなります。

市民登山大会の参加者募集

美濃加茂市山岳会では、次のように市民登山大会を開きます。お気軽にご参加ください。

▽とき 八月四日(出・五日回)四日・十九時四十分至美濃太田駅集合、五日・同駅で十三時半に解散予定

▽行 先 伊吹山(夜間登山) 予定 員 三十名

▽費用 大人二千七百円、小人(小学生)千五百円 申込みは、七月二十五日までに小野木郷(二六八五)まで。

われら仲間たち

発表したいステージダンス

(47)

エアロビクス ヘルシートレーニングクラブ

昨年、市教委が開いたジャズダンス教室を経て、ことしの一月に自主サークルを結成、毎週火曜日の午前十時から二時間、中津体育館で、リズムにのった楽しい汗を流しています。酸素を多く取り入れ、血液の循環を良くしながら心臓や肺、じん臓、さらには筋力を強化する、というのがエアロビクス（有酸素運動）。ビートのきいたリズムに合わせて踊るジャズダンスとは、ちよつと趣が違いますが、レオタード姿



のリズミカルな活動風景はそう快そのもの。会員の中には体が軽くなった。肩がこらなくなったなどよろこびの声も。肥満防止やストレス解消にもつながり、もうやめられませんかとおをそえて話されていました。

今後の目標は、とにかく、楽しい運動をして、女性の美しさを保つこと。もちろん、技術の向上を図り、近い将来にはステージダンスを発表したいとのことでした。



発明くふう展の作品募集

創発明協会美濃加茂支部では、九月二十二日～二十四日まで行われる「発明くふう展」の出品作品を募集します。

募集要項

▽一般の部 省エネ、省資源に関する発明作品（特許等に登録及び申請中のもの。）

▽女性の部

衣食住に関するアイデア作品

▽児童生徒の部

発明作品、未来の世界を表現した絵画及びモビール作品。

▽その他

所定の申込み用紙に必要事項を記入のうえ、作品といっしょに九月十七日までに、市役所商工観光課まで提出してください。

詳しくは、市商工観光課（内線二六二）まで。

統計グラフコンクールの作品募集

岐阜県統計協会では、統計思想の普及・向上と統計の表現技術の研さんを目的に統計グラフコンクールを開催します。

課題は自由ですが、テーマと資料の分析・加工、構図、配色などの各要素が調和した作品をお寄せください。

▽対象 一般、（小中高校について

は、学校を通してPR）

▽応募上の注意 作品の裏面には、住所、氏名、性別・職業、年齢を明記（住所、氏名にはふりがなをつける）し、観察記録又は統計表を添付。

▽材料の規格 紙質、色彩は自由、用紙の大きさはB1判以上（A4～A1）（縦向き）

▽応募方法 作品持参の上、市企画開発課（内線二四六）へ九月三日までに。

旧市民プール開場

入場券

入場券の種類	一般	高校生	小中学生
市内当日券	二百円	二百円	百円
市内回数券（日別）	二千円	二千円	千円
市外入場券	三百円	三百円	百五十円

※開場時間
午前十時～十二時・十二時四十分～十五時・十五時十五分～十七時

※休憩時間は、全員プールから上がっていただきますのでご了承ください。

勤労者游泳日の開設

今年から、毎週金曜日の午後五時半～七時まで開場（高校生以下は入場できない）します。

伝えたい食糧の大切さ

戦争直後の日本は、敗戦のあおりを受け、食糧難にあえぎ、農家の作物にすがるのみでした。そして、すべての食糧は厳しく管理されていきました。特に、消費都市においては、食糧不足で秩序が乱れ、パニック状態となっていました。こうした食糧不足に伴って、国からは、生産農家に対し保有米が制限されたり、作物の供出が義務付けられたり、また、桑園は抜根され麦や甘藷にさせられるなど、収量の多い作物に切り替えさせられました。



今月は、美濃加茂市の観光資源日本ライン下りの復活を自し、張り切ってみる石田（美濃加茂市長）さんです。

——本市はいつ着任されましたか。
石田 昨年六月に着任しましたのでちょうど一年になります。

——この間の感想は

石田 ライン下りだけのことにについて言えば、以外と地元の方々は乗船されていないように思います。そこで、地元の人達にライン

あの日
あの時

加茂野町
高井照太郎(75才)

私が住む加茂野村でも、昭和二十一年には、食糧増産のため野山を開墾したり、桑畑を甘藷畑に替える農家もあり、甘藷づくりが次第に盛んになっていきました。

ちょうど、この頃、加茂野村は、県下で農事電化の指定村に指定されたこともあり、中部配電（中部電力の前身）の指導を受け、県下

下りのスリルと醍醐味を体験していただけのようにと常々考えているところですが

——何かいい方法がありますか

石田 地元の人には特別に料金をにがける石田和夫さん

アイデアでライン下りを復活！

——割引いて気軽に乗っていただける方法をと考えています。

——それはいいアイデアだと思いますが、時期は

石田 検討しなければならぬ事項もありはつきりしていませんが、今年には市政30周年と聞いています

に先がけて芋床電

熱育苗を手がけ成功したことがさらに追車をかけることになりました。

育苗畑は、軍事

工場と連なっていた

トランスやニコロム線を利用し、五ノ十アールの床を各部落に備え付け、苗の生産を始めました。

これにより先達地各務原から苗を買って栽培していた加茂野は、買う立場から売る立場へと変わってきました。

こうしてできた苗は、以前の苗に比べ三割程度の増産につながり、

生産性が向上しました。

生産した甘藷は、各農家から荷車で加茂野駅などへ運ばれ、貨車で都市へ送られていきました。こうしたことにに対し、国からは酒や軍手、てぬぐいなどが配給されてきたが、一方で、未供出者に供出請求書が出されたり処罰を受けたりする者も、出て、本場に厳しい時代を歩んできました。

今では物質的に恵まれ欲しいものはなんでも手に入りますが、芋や雑穀を主食としていたあの当時に何らかの形で伝え、食糧の大切さを知ってほしいと思います。

——復活への意気込みについて伺いたいと思いますが

石田 毎年各地へPRに出掛け動員していますが、年々レジャー指向も変化し、以前の状態に戻すには大変ですが、何んとか、恵まれた環境にアイデアを生かし徐々に利用客を増やしていきたいと思っております。

——年間を通して本市の観光資源です。大いに盛り上げていただきたいと思っております。

成人病を防ぐ

④

揚げ豆腐のあんかけ 六人前

材料 豆腐：2丁 かつお：大さじ1

粉：80g えのき豆：1袋 人参：60g 葱：1本 生薑：1片

サラダ油：大さじ1と1/2 だし汁：1と1/2 しょう油：大さじ1

と1/2 しょう油：大さじ1と1/2 しょう油：大さじ1と1/2 しょう油：大さじ1と1/2

作り方 ①豆腐は、よく水切りして1丁を5等分に切り、片栗粉をまぶして170～180℃の油で色よく揚げる。②人参、生薑は、せん切り、葱は斜め切りにする。③サ

ラダ油を熱し、生薑、人参を炒め、えのき豆、葱を加えて、きつと炒める。④だし汁、しょう油、みりんを加えて煮たったら、かたくり粉の水どきを回し入れる。⑤器に豆腐を盛り、④の野菜あんをかける。

植物性たん白質の豆腐を動脈硬化を予防する植物性の油で揚げ、あんをたっぷりかけます。生薑の香りで、うす味でも、おいしく食べることができます。

7月の催し

利用しよう あなたの施設

中濃体育館

休館日 11・25日 26-3241

日(曜)	行	事
1日	中濃ブロック交通少年団自転車安全競技大会	
8日	加茂野地区バレー大会	
12日	交通安全協会太田地区法令講習会	
21日	美濃加茂市中学校バレー大会	
22日	可茂地区体育大会(バドミントン)	
26日	可茂地区中体連卓球大会	
26日	自治会野球審判講習会	
28日	可茂農協職員バレー大会	
29日	太田地区バレー大会	

市民プールを7月1日から開場します。
入場料などは10ページをご覧ください。

文化会館

休館日 9・15・24・30・8/6日 25-1108

日(曜)	行	事
8日	いぶきドリームコンサート	
11日	県内おやこ劇場ブロック会議 和2	
11日	美濃加茂青年会議所会議	
12・13	衛星放送受信技術講習会	
18日	特定給油所担当者講習会	
18日	昭和59年度月報算定基礎説明会	
22日	邦楽ゆかた会	
22日	東京杉並児童合唱団公演 6:00~	
	美濃加茂少年少女合唱団主催	
23日	岐阜県高山線太田線複線電化促進協議会	
	定期総会決起大会	

夏休み子供アニメ映画大会

市教育委員会では、子供たちを対象に、たのしいアニメ映画を上映します。
とき 7月29日 10:30~ 1:30~
ところ 市文化会館 4:30~ 3回上映
内容 三本足のアロー、北極のムーシカミーシカ
入場料 500円



第6回市民合唱団演奏会

とき 7月14日(出)
午後6:00開場 6:30開演
ところ 市文化会館
マザーグースの5つのうた他

利用者の顔



中央公民館で



中体で



文化会館で

図書館

休館日 5・12・19・26・31日 25-7316

今月の新着図書(一部紹介)

▷小説・読み物

北国日記(三浦綾子)、紙しの花乱れにぞ(西村寿行)、虚脱船団(関井康隆)、女ざかり(森理子)、はくらははるかなる(沢村博文)、康夫ちゃんのれんあい自由自在(田中康夫)、燃え尽きたし(斎藤茂男)、あなたの死にかいは何ですか(草野大蔵)、ザ・アベレージ(鈴木健二)

▷課題図書

ちびねコミッショネル、お父さんのかきはこの子です、へんしんノスグナクマン、ゆうびんサクタ山へいく、はくら三人にせ金づくり、投げろ魔球ノカッパ怪投手、ジャングルの少年、はく日本人なの?、トラベラー小さな開拓者、にげ出した兵隊、インディラとともに、(以上全て4冊づつ)だれが君を殺したのか、冒険する頭、鳴潮のかなたに(以上2冊づつ)

移動図書館そよかぜ号(7月分)

古	井	太田・古井	山之上	蜂屋
9日	10日	11日	13日	
加茂野	伊深	三和	下米田	
23日	24日	25日	27日	

夏休み子供理科相談室

毎年、好評の夏休み子供理科相談室を開きます。

自由研究はもちろん、夏休み中、気がついた不思議なこと、疑問なことを、気軽に相談しに来て下さい。指導は、小学校の理科の先生です。

とき 夏休み期間中、毎週水曜日
第1回 7月25日(出)
2 8月1日(出)
3 8月8日(出)



4回 8月15日(出)
5 8月22日(出)
6 8月29日(出)
時間 午前9時30分~12時
ところ 市立図書館

中央公民館

休館日 15日・第3日曜日 25-4141~3

日(曜)	行	事
1日	市子協中央研修会	
	少年の船協会岐阜支部大会	
2日	国道418号線整備促進期成同盟会	
	昭和59年度定期総会	
6日	家庭教育学級・青少年健全育成合同研修会	
9日	名濃・バイパス建設促進期成同盟会	
	昭和59年度定期総会	
	映写技術者講習会(10日まで)	
14日	美濃加茂おやこ劇場	
17日	美濃加茂市商工会青年部	
21日	美濃加茂高校PTA懇談会	
22日	ピアノ・エレクトーン発表会	
23日	市民生協親子映画会	
27日	常陽会展覧会	
29日	ピアノ発表会	

「美濃加茂市の文学碑」小冊子を発行
市内22の文学碑を写真と説明で紹介した文学碑小冊子を発行しました。
希望者には1部200円で配付しています。

今月の納期

7月31日限り

固定資産税

②

ご相談ください

(秘密厳守)

高齢者職業紹介	毎月第2水曜日 1~3時	福祉事務所 (隔日は休日)
内職相談	毎週月・水曜日 10~12時	商工観光課
心配ごと相談	毎週水曜日 1~4時	太田公民館
結婚相談	毎週水曜日 1~4時	太田公民館
愛のテレホン	第1110まで	福祉事務所 家庭児童相談室
消費生活モニター	第5628 第2002	黒 玲子 吉川 花子